

第 1 1 7 6 回教育委員会会議録

1 日 時 令和 6 年 5 月 1 6 日（木） 午後 4 時 0 0 分～午後 4 時 5 8 分

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 豊北教育長 南部委員 原委員 山本委員 森下委員 横井委員
松下学校教育監 廣部副部長
山本副部長（高校教育） 三武副部長（文化）
廣瀬教育政策課長 遠藤教職員課長 岡本義務教育課長
志尾生涯学習・文化財課長 松枝保健体育課長
北川教育総合研究所長

4 議 題

日程第 1 第 9 号議案 福井県社会教育委員の委嘱について

日程第 2 第 1 0 号議案 福井県立歴史博物館運営協議会委員の任命について

5 審議事項

（１）開会宣告 午後 4 時 0 0 分

（２）会議録署名人の指名 原委員 横井委員

（３）議事要録

教育長 本日の日程第 1 第 9 号議案から日程第 2 第 1 0 号議案、協議報告事項の 2 から 5 については、事務執行上、公開が適当でないことから、非公開とする旨発議

———当該議案を非公開と決する———

◎協議・報告事項

（１）令和 5 年度英語教育実施状況調査の結果について

原委員 A L T について、コロナ禍では A L T になられる方が来日できない等問題が発生していた。現在は充足されてきてはいるかと思うが、円安等の影響で給与等に不満が出るなど影響は出ていないか。また、A L T の方は平均で何年間勤務するのか、A L T の方に対してどのように福井の英語教育を定着させているか。

義務教育課長 他の職業などに付くため、来日して 1 年などで帰国してしまう方もいる。円安などの影響があるかは分からないが、県として要望している人数は来てもら

えている。A L Tを5年間勤めると、県独自採用となる。その中の優秀なA L Tの授業の様子を公開して、新たに来日したA L Tに見てもらうなど、授業のやり方を学べる機会を提供している。

森下委員 A L Tのおかげで子どもたちの英語力が上がっていることは喜ばしいが、福井の子どもたちは遠慮して喋れないという弱点もあるかと思う。子どもたちはA L Tと話すことで、日常的に外国の方と話をしたり、積極性が出ている、自分の意見を言えるようになってきているなどの成果は出ているか。

義務教育課長 今までであれば、英語で話すときにメモして話すことをしていたが、とっさに話す力を身に付けていかなければならないため、A L Tとはどんどんそういう会話をするようにしている。一方で、書く力が下がってきているので、書くことも取り入れてもらっている。給食の時間に会話する場面も増えており、子どもたちは、会話する力を身に付けている。

森下委員 日常の中で、外国の方ととっさに話せるようになったということ、アンケートなどで、子どもたちの状況を把握されていないか。

副部長（高校教育） 全ての高校について把握してはいないが、例えば、藤島高校や高志高校などの生徒は、積極的に話をしており、探究活動においてオンラインで話をしている。また、足羽高校においては、普段の生活の中で外国の子どもたちと話をしており、姉妹校とオンライン授業をするときも、間違っている構わないので話しをしている。普段からA L Tなどと会話をしているため、積極性や自信などが身に付いていると感じる。アンケートで把握しているわけではないが、見ていた様子として成果が上がっていると感じている。

教育長 日程第1、第9号議案を議題

生涯学習・文化財課長 資料に基づき説明

教育長 第9号議案について、原案に対する異議の有無を確認

———原案通り可決———

教育長 日程第2、第10号議案を議題

副部長（文化） 資料に基づき説明

教育長 第10号議案について、原案に対する異議の有無を確認

———原案通り可決———

◎協議・報告事項

（2）ふくいの教育振興推進会議の設置について

(3) 第73次福井県学力調査（SASA2024）の実施について

(4) 令和6年度生活や学習、学級に関する調査（質問調査）の実施について

(5) 文部科学大臣表彰の推薦について

教育長 本日の会議の終了を宣言

6 閉会宣言 午後4時58分